

2023 年度第 4 回薬事委員会記録

日 時：2024 年 3 月 7 日(木) 16 時 00 分

場 所：医学部 1 階 小会議室

出席者：鈴木、白上、加藤(丈)、田島、市來、大井、堀、加藤(博)、田辺、渡邊、安藤、三輪、
中村、吉田、酒々井、松本、塚田、中野、早野、坪井、安田、小森、飯原、丹羽

委任状提出：金森、小川、矢部、馬場、二村

欠席者：吉倉、浅野、加藤(貴)、早崎、江頭、澤田、柴田、加藤(大)、武内、長瀬、清水、堀川、
久野、岡田

記録の承認

2023 年 12 月 7 日開催の薬事委員会の記録が承認された。

議 題

1. 医薬品の採用品目数について

現在の採用品目数と本会終了後の採用品目数について確認した。

2. 医薬品の採用について

5 品目（ジールスタ皮下注 3.6mg、アイモビーグ皮下注 70mg ペン、ベオビュ硝子体内注射
用キット 120mg/mL、マイトマイシン眼科外用液用 2mg、イソビスト注 240）の採用を承認
した。

3. 医薬品の継続試用について

1 品目（メトジェクト皮下注 7.5mg シリンジ 0.15mL）の継続試用を承認した。

4. 医薬品の新規試用について

2 品目（パルモディア XR 錠 0.2mg、ミチーガ皮下注用 60mg シリンジ）について、申請診
療科および薬剤部より説明され、新規試用の承認可否の投票を実施した結果に基づき、全て
承認した。

5. 再採用医薬品について

感染制御室と協議を行い、2 品目（ゾフルーザ錠 10mg・同 20mg）の院内再採用を承認した。

6. 医薬品の採用中止について

5 品目（アドソルビン原末、デパケン錠 200mg、ポラキス錠 2、オルセノン軟膏 0.25%、フ
ロジン外用液 5%）の採用中止を承認した。

7. 薬事委員会 WG での決定事項

① 院外医薬品の採用について

13 品目（アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.4mL 「CTNK」・同 80mg/0.8mL、ウゴービ皮
下注 0.25mgSD・同 0.5mg・同 1.0mg・同 1.7mg・同 2.4mg、パルモディア XR 錠 0.2mg・同
0.4mg、レグテクト錠 333mg、ナノゾラ皮下注 30mg オートインジェクター、デュピクセン
ト皮下注 300mg シリンジ、ソグルーヤ皮下注 15mg）の院外採用を報告した。

② 院外医薬品の採用中止について

1 品目（クラリスドライシロップ 10%小児用）の院外採用中止を報告した。

③ 院内医薬品の緊急購入登録について

12 品目（エジャイモ点滴静注 1.1g、クレセンバカプセル 100mg、コンファクト F 静注用
250 単位・同 500 単位・同 1000 単位、バクニュバンス水性懸濁注シリンジ、ソグルーヤ
皮下注 5mg、フェスゴ配合皮下注 IN・同 MA、ゴナールエフ皮下注ペン 150、ジエノゲ
スト錠 0.5mg 「モチダ」、エフィエント錠 2.5mg）の緊急購入の登録を報告した。

④ 院外医薬品の臨時採用について

3 品目（トレプロスト吸入液 1.74mg、ヴィアレブ配合持続皮下注、デュピクセント皮下

注 200mg シリンジ) の院外臨時採用を報告した。また、臨時採用された 3 品目は院内においても緊急購入の登録品目としたことを報告した。

8. 医薬品の販売中止について
4 品目(アヘンチンキ「タケダ」、インフルエンザ HA ワクチン「第一三共」シリンジ 0.25mL・同 0.5mL、ハイゼット細粒 20%) の販売中止を報告した。
9. 医薬品の販売中止および供給停止に伴う製剤変更について
8 品目(インドメタシンクリーム 1% 「サワイ」、カプトプリル錠 12.5 「SW」、グリセリン「ヨシダ」、ゴナール皮下注用 75mg、テイコプラニン点滴静注用 200mg 「NP」、ブチルスコポラミン臭化物注 20mg シリンジ 「NP」、炭酸リチウム錠 200 「ヨシトミ」、ポラプレジック OD 錠 75mg 「JG」) の販売中止に伴う製剤変更を報告した。
また、2 品目(L-アスパラギン酸 K 錠 300mg 「アメル」、グリセレブ配合点滴静注(200mL)) の供給停止に伴う採用変更を報告した。
10. 新規採用ワクチンについて
1 品目(ゴービック水性懸濁注シリンジ) の運用を報告した。
11. 放射性医薬品について
1 品目(ビザミル静注) の運用を報告した。
12. 後発医薬品への切り替えについて
医薬品購入額削減と診療報酬額増加を目的として、院内採用薬 4 品目(エルカルチン FF 内用液 10%、キュビシン静注用 350mg、ビダーザ注射用 100mg、ベプリコール錠 50mg) および緊急購入薬 7 品目(アリミデックス錠 1mg、ケアラム錠 25mg、スプリセル錠 20mg・同 50mg、トレリーフ OD 錠 25mg、ラミクタール錠小児用 2mg・同 5mg) の後発品への切り替えを報告した。
13. 医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況
2024 年 3 月に医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況の評価を実施した。東 8 階にて C 評価の項目があったが、業務上は安全に対応できており、ME 機器管理システムの機器別操作マニュアルの認知不足が C 評価の理由であることから、マニュアルの掲載内容をスタッフに周知することで対応することとした。
14. フォーミュラリーの一部変更について
高血圧治療時の AT1 受容体拮抗剤のフォーミュラリー運用規定について、院内採用薬のアジルバ錠 20mg が後発品であるアジルサルタン OD 錠 20mg に製剤変更となったため、薬剤名を変更することを説明し、承認された。
15. 薬剤師による検査代行オーダープロトコル運用について(追加)
医師の負担軽減、業務効率化および薬物療法の安全確保の観点より、プロトコルに基づく薬物治療管理(PBPM)として、「抗 VEGF 阻害薬、抗 EGFR 抗体薬および CDK4/6 阻害薬使用時に必要な検査オーダーの追加」の新規運用について提案し、承認された。
16. 血液代替医薬品の記録保存廃止について
厚生労働省より通知された「「血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図るための基本的な方針(基本方針)第八に定める血液製剤代替医薬品について」の廃止について」の内容に従って、当院で使用している血液代替医薬品の記録保有を廃止することを提案し、承認された。

次回薬事委員会の開催日時は、2024 年 6 月 6 日(木)とした。